

大井 地区

大井町駅周辺は商業施設や文化施設、区役所などが集まる区を中心拠点です。水族館、歴史館、競馬場などには区内外から多くの人々が訪れます。勝島運河沿いには「しながわ花海道」が整備され、幅広い世代から親しまれる水辺の空間となっています。



01 OIMACHI TRACKSと新庁舎

3路線が乗り入れる大井町駅周辺で、2026年3月開業を目指して大規模な再開発が現在進んでいます。それが「OIMACHI TRACKS（大井町トラックス）」です。

大正時代の鉄道車両工場と線路（TRACKS）に始まり、歩行者デッキ（通り・TRACKS）を中心に新たな交流、新たな価値が生まれることで、大井町に居住、往来するすべての人々にとって、楽曲（TRACKS）のように、心豊かな生活が実現するまちづくりを目指して名づけられました。

オフィスタワーとホテル・住宅タワーの2棟や開放的なアウトモール型商業空間が整備され、災害時には広域避難場所となる広場や帰宅困難者受け入れスペースも確保されます。

品川区は、隣接して計画する品川区新庁舎（2029年度開庁予定）、OIMACHI TRACKS、周辺地域が連携することで、「一体的なまちづくり」「地域防災力の向上」などを目指していきます。

目玉となる歩行者デッキは大井町駅からOIMACHI TRACKS、新庁舎を結ぶもので、将来的にはしながわ中央公園方面へ接続するバリアフリーな歩行者動線となる予定です。歩いて回れる魅力ある町、災害に強い町として、大井町は大きく生まれ変わろうとしています。



品川区新庁舎 外観イメージ



OIMACHI TRACKS（大井町トラックス） 外観イメージ

提供：東日本旅客鉄道株式会社

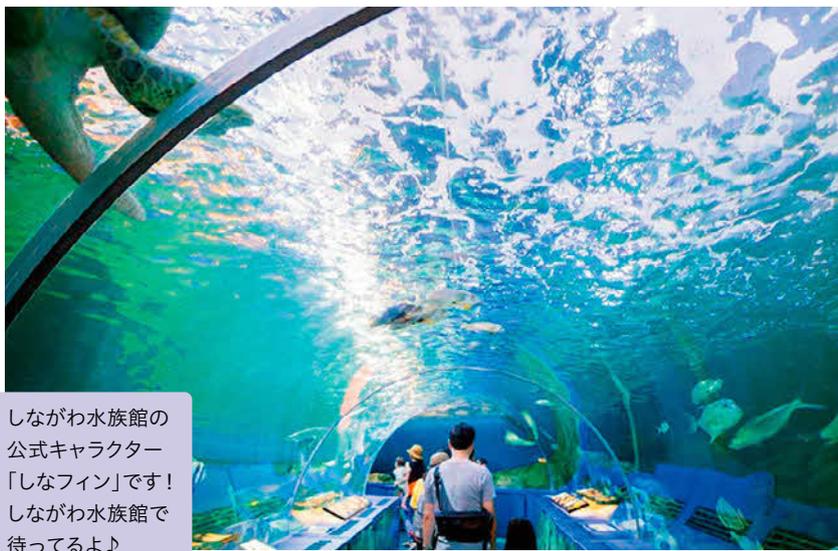
※掲載の画像はイメージであり、今後変更となる場合があります。

02 しながわ水族館

しながわ区民公園の中にあるしながわ水族館は、地元ゆかりの海や川とのふれあいをテーマにしています。イルカショーや全長22mで迫力満点のトンネル水槽など、生き物たちを身近に感じられる展示や、季節にあわせた企画展示が充実しています。2024年2月にはゴマフアザラシの赤ちゃんが誕生して話題に。毎月第4日曜には公式キャラクター「しなフィン」と記念撮影もできます。



しながわ水族館の公式キャラクター「しなフィン」です！しながわ水族館で待ってるよ♪



03 勝島運河・しながわ花海道

勝島運河の防潮堤に「花畑を作ろう」と、立会川・鮫洲の両商店街が中心となって2002年に始まった緑化プロジェクト。地元の小学校や町会が自主管理し、約2kmに及ぶ防潮堤に、春は菜の花、夏はひまわり、秋はコスモスと季節ごとの花が楽しめます。



04 品川歴史館

品川区の歴史と文化の史料を収集、研究、保存、公開しています。映像で描く「品川歴史絵巻」や大森貝塚を調査したモース博士の紹介コーナーなどが見どころです。茶室や書院も併設され、日本庭園にある水琴窟では水の音で涼を感じることができます。



05 大井競馬場

勝島にある地方競馬の競馬場。愛称は「東京シティ競馬」。名物の「トゥインクルレース」は日本初のナイター競馬として1986年に始まりました。イベントスペース「UMILE SQUARE」では多彩なイベントを開催しており、競馬初心者や家族連れも楽しめます。



06 ニコンミュージアム

西大井に移転した本社ビル1階に2024年10月にリニューアルオープン。科学と産業の発展を支えてきた顕微鏡や測定機、約1,300点のニコン製品・技術をその歴史とともに展示しています。ミュージアムショップでは「ニコンひと口ようかん」が人気です。

